

J-WAVE WEB サイトへの不正アクセスによる個人情報流出の可能性に関する概要

更新：2016年4月28日

株式会社 J-WAVE

■事象

2016年4月21日0時から3時頃にかけて、J-WAVE WEB サーバーで活用しているソフトウェアの脆弱性を利用した不正アクセスがありました。

調査の結果 2007年以降 J-WAVE サイトから番組宛てに送ったメッセージやプレゼント応募者データの個人情報(名前、住所、メールアドレス、電話番号、性別、年齢、職業)約 64万件が流出した可能性があることが判明しました。

■原因

アクセスログの解析により J-WAVE のブログプログラムで使用しているソフトウェアの未知のセキュリティーホール（コマンドインジェクション脆弱性）を突いた不正アクセスであることが判明しました。

2016年4月22日にこのソフトウェアメーカーからパッチファイルが公開されています。

※こちらは一般のユーザーの方には関係ございません。

なお、4月27日（水）PM10：00 現在、具体的な被害実害は確認されておりません。

■対応

原因となったソフトウェアを削除するとともに、その他のシステムにつき安全性の確認作業を実施し、対策を講じました。また該当するデータは全て WEB サーバー上から削除し、安全な場所に保管しています。

■今後の対策

二度と同様の事象が発生しないようにセキュリティー強化の対策を施してまいります。

不正アクセスの分析をすすめるとともに、今後更なるセキュリティー強化と安全性の確保に努めてまいります。

■お願い

差出人や、件名に J-WAVE の表記があるメール、メッセージなどにご注意いただきますようお願いいたします。

J-WAVE から、銀行の口座や、クレジットカード情報、暗証番号、マイナンバーなどをお伺いすることは、絶対にありません。

また、メールにファイルを添付してお送りすることはありません。

不審なメールについては、開封を控えるなどくれぐれもご注意くださいようお願いいたします。

お願いいたします。

加えて、御利用の PC などの設定、プロバイダなどの推奨するセキュリティーチェックを実施していただけるようお願いいたします。

このたびは J-WAVE WEB サイトへの不正アクセスによる個人情報流出の可能性のある皆さまに大変なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。